

# 報徳の教えを守り組合を運営

ACTIVE KUMIAI

## 山梨報徳機工 協同組合

### 報徳訓

父母の根元は天地の命令にあり  
身体の根元は父母の生育にあり  
子孫の相続は夫婦の丹精にあり  
父母の富貴は祖先の勤功にあり  
吾身の富貴は父母の積善にあり  
子孫の富貴は自己の勤勞にあり  
身命の長養は衣食住の三にあり  
衣食住の三は田畑山林にあり  
田畑山林は人民の勤耕にあり  
今年の衣食は昨年の産業にあり  
来年の衣食は今年の艱難にあり  
年々歳々報徳を忘るべからず

自らに還元されると説いています。

また、報徳の教えには「至誠」を基本とし、三つの柱があり、「勤勞」・「分度」・「推讓」という言葉で表されます。

組合は、この教えに基づいて経営活動を行おうとする中小企業の集まりで、組合員各社は報徳思想の実践を心がけ企業内はもとより地域社会への貢献など明るく平和な社会作りを目標に活動しています。

組合は設立して以来、自らのみの利益を追求するのではなく、互いに助け合い高め合うことを目的に金融事業や定例会等を実施しています。

金融事業では、組合が金融機関から資金を借りて行う転貸融資ではなく、融資する原資を組合員が共同で積み立てて拠出することにより融資を実施しています。

毎月開催している定例会では、講師による研修会、中央会などの外部機関を招いての最新施策等の情報収集、新年会や家族同伴の納涼会等の親睦事業等を実施しており、多彩な事業展開を組合の設立時から行っています。新藤理事長は、「景気に左右される中小企業が多い中、報徳の精神を実践している組合員企業は比較的業績が良好で、永年に渡り堅実に会社を経営している。今後は報徳の教えをきわめて誠実に実行することにより、組合事業や企業の活性化、社員教育に反映し、社会に貢献していくとともに、組合員同士が連携し絆を深めていきたい。」と抱負を語った。

組合は報徳の教えに基づく組合活動をより一層推進していくため、組合員の加入促進や青年部の育成、山梨県内外に広く交流を求め組合活動の活性化を図っていく予定である。